

沼津市中央公園再整備基本計画（案）に関する意見募集の結果について

沼津市中央公園再整備基本計画（案）についてパブリック・コメントを実施しましたところ、市民の皆様から貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。皆様からいただきましたご意見と市の考え方・対応をお示し致します。

1. パブリック・コメント実施状況

○実施時期：令和5年7月3日（月）から令和5年8月2日（水）まで

○閲覧場所：沼津市ホームページ、沼津市役所（6階緑地公園課・2階生活安心課）、市内各市民窓口事務所、沼津市立図書館

○提出者数：9名（※8月2日23時ごろセブンイレブン沼津大岡店よりFAXでパブリック・コメントのようなものが届いたが、不鮮明で読み取ることができないため、不受理としました。）

○意見数：電子メール9通

2. 提出された意見の内容及び市の考え方

中央公園再整備基本方針（案）パブリック・コメント			
No.	意見の内容	市の考え方・対応	修正の有無
1	公園計画地が旧東海道の接していることを活用して ・東海道の旅人、市街案内や探索 ・ウォーキング、ジョギング ・自転車や電動ボード(他のライド) などの拠点を整備し多くの人に活用していただくと共に、沼津市の情報を積極的に発信して行く場にしたらどうか。 場所としては、下段公園やあゆみ橋橋梁下などを利用する。	本公園では、これまで「沼津ランニング&スキルズステーション」や「シェアサイクルポート」などの設置により、狩野川や香貫山等へのアクセスなど多様な活動の拠点及び、情報発信の場としても利用されてきました。 再整備のコンセプトを『未来のまちなかの日常を実践し、発信する「拠点」機能の強化』としていることから、今後決定する都市公園法第5条に基づく「設置管理許可制度」等による民間事業者等との連携により、ご提案いただいた具体的な利用方法や情報発信について、検討していきます。	無

<p>2</p> <p>沼津城址公園（沼津城本丸址公園）への改称願い</p> <p>明治維新の時代、転封命をうけ、沼津城主八代水野忠敬（ただのり）は慶應四年八月二十七日、戸田へ移る。翌月九月十三日菊間へ出発。</p> <p>その時代の沼津城本丸の場所が一部現在もあり、今、中央公園の名称であるが、そこには、沼津城本丸址の石碑も建立されているし、明治二年、沼津兵学校学生寮もあったところです。</p> <p>今年、令和5年7月1日、沼津市制100周年でありますので、この機会に、歴史的な香りが全くない「沼津中央公園」から、城下町沼津を思い起こす「沼津城址公園」か「沼津城本丸址公園」に改称することをお願いします。</p>	<p>「沼津城址公園」への名称変更に関しましては、昨年度実施したワークショップ等において、市の中心部に位置していることや、イベント等を通じた情報発信の拠点であること、開設から約50年余りの間「中央公園」として利用されて定着していることから、現状のままが良いという意見も上がりました。</p> <p>しかしながら、名称変更の署名活動や近隣の連合自治会・コミュニティからの要望書の提出などもあることから、再整備に併せて検討すべき事項であると認識しています。</p> <p>再整備におけるデザインや使われ方、有識者のアドバイス等も踏まえながら、検討していきます。</p>	<p>無</p>
<p>3</p> <p>1. 沼津宿のミニチュア模型の新規作製</p> <p>沼津には江戸時代にお城があり沼津宿があった。この史実を知っている人は残念ながら沼津市民でも多くなく外部の来訪者にはほとんど知られていません。沼津の誇るべき遺産を放棄しているようなもので残念でしかたがありません。再整備計画のひとつの目玉として沼津宿のミニチュア模型を新規に作製し公園内の施設内に展示してはどうでしょうか。これにより沼津市民も改めて江戸時代の沼津の町並みを知ることができますし来訪者には沼津の規模、良さを自慢して説明することが出来るようになると思います。</p> <p>2. 高札場の復元作製</p> <p>「東海道分間延絵図」によると沼津宿には幕府、水野藩によるものをあわせ6ヶ所の高札場が存在します。ご承知のごとく現在は残念ながら沼津城の遺跡として天守台、櫓、石垣など何ら痕跡は残されていなく掘すらもお目にかかることはありません。いまさら復元することは費用、場所的にも困難だと思われれます。そこで費用、場所の点を勘案し高札場を新規に復元し公園内に設置してはどうでしょうか。</p> <p>高札場は宿場を構成する歴史的建造物であります。沼津宿は湊町でもあったため浦高札もあり一ヶ所に設置することで豪華な高札場になりそうです。近隣の高札場の例として、東海道では神奈川宿新居宿、中山道では馬籠宿、妻籠宿などに立派なのが復元されていてご参考になると思います。</p>	<p>課題を解決する再整備のポイント「歴史・文化の継承」とあるように、現在に至るまでの歴史について、しっかりと伝えていくことが、重要なことと認識しております。</p> <p>1のミニチュア模型に関しては、施設内の限られたスペースにおいて設置が難しいと考えます。</p> <p>2の高札場については、当時、本公園の位置に設置されていたという記録はなく、復元することで誤解を招く可能性があるため、設置の予定はございません。</p> <p>いただいたご提案については、そのままの実現は難しいと考えますが、今後、「歴史・文化の継承」について、有識者のアドバイス等も踏まえながら検討していく際の参考とさせていただきます。</p>	<p>無</p>

<p>4</p> <p>なぜ沼津市はストリートスポーツに対して非協力的なのか分からない。オリンピックの競技もあり、小学校低学年くらいから気軽に行って練習できるような環境作りが必要なのではないか？ 現状で、小学生が自転車等で行動できる範囲に行って練習できるような場所がありますか？</p> <p>気軽に始められるから子供がやるようになるのに、許可されたやる場所が無いから勝手にやるようになる。 息子が人のいない夕方 18 時頃に公園でスケートボードやってたら警察に文句言われ、もちろん保護者の私にも電話かかってきますしね。 いちいち言われてたらやる方もやる気なくなって後が育ちませんよ。</p> <p>民間のカフェを入れてそこから収入を得ようとするのであれば、併設して時間を決めてきちんと柵など設置し有料でもストリートスポーツがやれるような場所を設ければいい。</p> <p>芝生の広場なんて作ったからといって、イベント以外にそこに来る人はいないだろう。 週末イベントやるとして平日は？ 遊具も無い公園に誰が来ますか？ ピクニック？近くに無料駐車場も無いのに街中にそんなの求めて来ませんよ？ みんな千本浜とかに行きますよね？</p> <p>もっと考えて税金使ってください。 他の市よりも高い住民税取ってるんですからね。</p>	<p>スケートボード等の利用については、騒音の問題等の課題があることから、利用者によるルール化を行い利用されていましたが、最近では、ルールを守らない利用がしばしば見受けられ、近隣から多数の苦情が寄せられております。</p> <p>本公園の限られたスペースを有効活用するため、他のスポーツと同様に特定の利用を目的とした専用の施設整備は難しいと考えております。</p> <p>なお、ストリートスポーツの利用に関しましては、今年度杉崎町にストリートスポーツパーク（仮称）の整備を予定しております。</p>	<p>無</p>
--	---	----------

<p>5</p> <p>基本計画案全体に「歴史を生かしたまちづくり」の観点が感じられないのは残念ですが、本件は今後の中心市街地の空洞化を防ぎ、個性的なまちづくりを行うと共に、来街者へのまちの紹介を始めとする、総合的な観光振興の上からも、公園の名称変更を早急に検討すべきと考えます。</p> <p>沼津郷土史研究談話会（略称・沼津史談会）では、令和四年八月下旬に実施した「沼津に城があったころ」再現プロジェクト以降は、次頁の資料②～⑤のように取り組んでおり、今後は⑥⑦の形で進める予定です。そうした中で中央公園の名称変更賛同する市民は大幅に増加する傾向にあると考えられます。また、今年三月中旬の二つの会議、及び六月二十五日の本会総会での言動から見ても、頼重秀一市長ご自身が名称変更の必要性を認識されていることは確実です。</p> <p>名称変更を行わない根拠は乏しく、もし実施しない場合は再整備事業の正当性（得られる便益と社会的費用の比較考量）が損なわれることになりかねません。</p> <p>そこで少なくとも基本計画の記述中に、公園名称の変更に関する多くの意見や提案があることを明記することが最低限度、必要になると思います。以上のことを前提として、計画案の一部に関する個別の指摘事項は次のとおりです。</p> <p>6頁 1-3 歴史（変遷）1行目「沼津兵学校が」→「沼津兵学校寄宿寮が」。 歴史と変遷 江戸 「三枚橋城を利用して」→利用という言葉は不適切。「当時の町を形成する中心的な役割」→中心とは何を指すか不明。 明治 「書跡」→「書籍」か？ 「器械」→何のことか不明。 「二の丸跡地に」→「二の丸御殿を校舎として」。「学制、兵制の確立」→これだけの表現では不足。 現在 「まちの中心としてこの場所が担ってきた役割」→意味不明。 「沼津城記念碑やモニュメント」→ロータリー（裏面に間違った記述あり）、ライオンズ両クラブが寄贈したもので、市の公式な設置物は存在しないことを明記すべき。 ※この頁は十分な検討が行われたとは到底考えられないため、市教育委員会文化振興課等との間で綿密な協議を必ず実施された上で、全面的に改定を行う必要がある。</p> <p>9頁 公園概要 歴史的な位置づけ→ 「三枚橋城・沼津城の本丸跡、沼津兵学校寄宿寮跡」とすべき。</p>	<p>「沼津城址公園」への名称変更に関しましては、昨年度実施したワークショップ等において、市の中心部に位置していることや、イベント等を通じた情報発信の拠点であること、開設から約50年余りの間「中央公園」として利用されて定着していることから、現状のままが良いという意見も上がりました。</p> <p>しかしながら、名称変更の署名活動や近隣の連合自治会・コミュニティからの要望書の提出などもあることから、再整備に併せて検討すべき事項であると認識しています。</p> <p>再整備におけるデザインや使われ方、有識者のアドバイス等も踏まえながら、検討していきます。</p> <p>また、各頁についての指摘事項につきましては、関係課と確認した結果、一部修正することといたしました。</p> <p>【修正内容】</p> <p>P6</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1-3 歴史（変遷）1行目「沼津兵学校が」 →「沼津兵学校寄宿寮が」 ・1-3 歴史と変遷 江戸「三枚橋城を利用して」 →「かつての三枚橋城の城地と重なるように」 ・1-3 歴史と変遷 江戸「沼津は城下町として発展し、現中央公園の場所は当時の町を形成する中心的な役割を担いました」 →「沼津は宿場町・城下町として発展し、現中央公園の場所には沼津城の本丸が置かれていました」 ・歴史と変遷 明治「明治元（1868）年に、江戸幕府が残した膨大な書跡・器械や優れた人材の活用を図るため、沼津城の二の丸跡地に沼津兵学校が開設されました。」 →「明治元（1868）年、旧沼津城に沼津兵学校が開設され、江戸幕府が残した膨大な書籍やスタンホープ印刷器などの器械、優れた人材の活用が図られました。二の丸の御殿が校舎とされ、本丸には寄宿寮が置かれました。」 ・歴史と変遷 明治「最新式の学問と技術を備えた」 →「最新の学問を教授する」 	<p>有</p>
--	---	----------

<p>16頁 歴史・文化の継承〈内容が全く伴っていないため、削除すべき〉 左側の立て札→実際の立て札は高すぎて見にくいので、掲載は避けるべきか。 右側のマップ→あゆみ橋下の観光案内板の図と思われるが、この原図は本会が5年前に作成した「沼津まちなか歴史MAP」の画像を昨年、市明治史料館を通じて市観光戦略課に提供したが、MAPは改定中で掲載は疑問。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史と変遷 明治 「大きな役割を果たしました。」 →「大きな影響を残しました。」 P9 ・1-6 現状 公園概要 歴史的な位置付け 「三枚橋城、沼津城、沼津兵学校跡地」 →「三枚橋城・沼津城の本丸跡、沼津兵学校寄宿寮跡」 P15、16 ・2-1 現状の課題 掲載の写真について差し替え 	
<p>6</p> <p>P27 歴史的公園の各地での事例も最初を有する必要があるかと思えます。 当該地は、単なる空き地ではなく、沼津の歴史的背景を備えた地であることの認識と周知がさらに必要と思料いたします。</p> <p>P14 課題 当該の場所は、沼津の旧城跡としての土塁とその堀のあとです。このことを踏まえた大きな改質は避けるべきと考えます。通行のしやすさ考慮なら、回避できるスロープを用意すればよいことです。</p> <p>課題 e この見方はもっともです。沼津市民に対しても、沼津のゲストに対しても、沼津の発展を支えた城跡を周知認識してもらうことに何の躊躇が必要でしょうか。 名称を沼津城址公園に変えることが最も資金もかからず効果も期待できる方策と考えます。 特に、現在の中央公園という無機質で意味が付帯しないとみられる名称の意味のある名称に変更が望まれます。これら歴史に詳しい方の参加と意見の取入れが何よりも必要と考えます。</p>	<p>「沼津城址公園」への名称変更に関しましては、昨年度実施したワークショップ等において、市の中心部に位置していることや、イベント等を通じた情報発信の拠点であること、開設から約50年余りの間「中央公園」として利用されて定着していることから、現状のままが良いという意見も上がりました。</p> <p>しかしながら、名称変更の署名活動や近隣の連合自治会・コミュニティからの要望書の提出などもあることから、再整備に併せて検討すべき事項であると認識しています。 再整備におけるデザインや使われ方、有識者のアドバイス等も踏まえながら、検討していきます。</p> <p>遺構につきましては、試掘を実施した結果、現況地盤より約1.0m下に、当時の地層が確認されていることから、残されている部分については保護をしながら整備することとしております。</p> <p>沼津の歴史的背景を備えた地であることの認識と周知については、課題を解決する再整備のポイント「歴史・文化の継承」とあるように、現在の中央公園に至るまでの歴史について、しっかりと伝えていくことが、重要なことと認識していることから、関係機関及び今後決定する都市公園法第5条に基づく「設置管理許可</p>	<p>無</p>

	<p>制度」等による民間事業者等の力を借りながら、ご提案いただいた歴史に関する周知や情報発信について、検討していきます。</p>	
<p>7</p> <p>1-7 使われ方、2-1 現状の課題にはストリートスポーツについて触れていますが、2-6 施設配置例ではストリートスポーツに対する配慮ない上、ストリートスポーツができない公園に見受けられます。</p> <p>今後、中央公園でストリートスポーツをする光景が見れなくなると思うと非常に残念です。</p> <p>スケートボード愛好者として意見させていただきます。</p> <p>私は現在 45 歳になりますが、30 年前、沼津中央公園でスケートボードする先輩方に魅了され、高校生 1 年生でスケートボードを始めました。</p> <p>それからは頻繁に中央公園に遊び行って、先輩方の滑りをじっと観察していました。</p> <p>やり始めの時は上手い先輩方と一緒に滑ることはできないため、実家近くの公園に戻り必死に練習した事を思い出します。</p> <p>沼津中央公園はスケートボードに関して長い歴史があり、市内、市外、他県からもスケートボード愛好者がたくさん集まります。</p> <p>現在も沼津市にある民間施設(スケートボード)でスクール講師をしながらスケートボードを続けていますが、生徒の親御さんからも市内で滑る場所がないという声を頻繁に聞きます。</p>	<p>スケートボード等の利用については、騒音の問題等の課題があることから、利用者によるルール化を行い利用されていましたが、最近では、ルールを守らない利用がしばしば見受けられ、近隣から多数の苦情が寄せられております。</p> <p>本公園の限られたスペースを有効活用するため、他のスポーツと同様に特定の利用を目的とした専用の施設整備は難しいと考えております。</p> <p>なお、ストリートスポーツの利用に関しましては、今年度杉崎町にストリートスポーツパーク（仮称）の整備を予定しております。</p>	<p>無</p>

<p>8</p> <p>沼津市中央公園再整備基本計画（案）については、基本的に賛同である。PFIとは様々なあり方や運用手法があり、下手をすれば民間任せありきとなり、公共サービスや公共施設などの劣化に繋がりがねないが、今回のPFIは民間だからこそそのノウハウを活かし、役割分担を明確にして、公共がなすべきところをなし、公園が果たせる役割の可能性を広げていこうということなので大いに理解いたしたい。</p> <p>一方、公共交通との連携について何も触れられていないのは極めて残念である。中心市街地や中心市街地と郊外を結ぶ水平エレベーターとしての役割が公共交通にはある。マンションにエレベーターがなければ、その価値は急落待ったなしなのが明らかであるように、中心市街地に利便性の高い公共交通というエレベーターがなければ、せっかく価値を高めるポテンシャルを秘めた公園の整備がなされても、宝の持ち腐れとなる可能性すらある。</p> <p>公園と都市の価値を高めたことで有名な池袋の例にしても、4つの公園をグリーンスローモビリティに周遊させ、中心市街地内が強固に繋がり、回遊性が高まったことで、公園や都市の価値も高まる一因となった。</p> <p>理想は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バス停のあるさんさん通りへの動線・出入口の整備 ・バス停・出入口近辺と公園の連続性のあるベンチやテーブル、上屋などの設置によるバス停の拠点性の強化 ・中央公園も含めた中心市街地を循環するグリーンスローモビリティの導入などである。 <p>特に中心市街地循環でのグリーンスローモビリティの導入については、アニメ『幻日のヨハネ』にて、沼津港線をグリーンスローモビリティのEVバスが路面電車として走る姿が描かれ、これまでの貴市の努力から「沼津といえばEVバス」「沼津といえばグリスロ」という認識が市外の人間に持たれ、グリーンスローモビリティが沼津市のランドマークの一つとなっている証左だろう。</p> <p>それゆえ、グリーンスローモビリティをさらに導入し、中心市街地の移動利便性・回遊性を高めることで、中央公園もグリーンスローモビリティと並行してランドマーク足る存在となり、物理的・精神的ともに賑わいや持続性を高めていくと考える。</p> <p>しかし、それらは、地権者との利害調整があったり、整備費などで多大な支出の追加となるだけに実現は難しいことも理解する。</p>	<p>2-7「周辺との連携と展開」において、中央公園は沼津ならではの豊かな暮らしや文化、情報発信拠点・連携拠点（ネットワークハブ）の役割を果たし、周辺の核エリアとつながりながらにぎわいを生み、その効果を波及させていくことを目指しており、公共交通との連携が大変重要な要素と認識しております。</p> <p>いただいたご提案については、沼津市地域公共交通計画における「Ⅲ.わかりにくさ使いにくさ解消プロジェクト」及び「Ⅴ.沼津駅-沼津港連携プロジェクト」において、バス停位置等の見直しやバス待ち環境の改善、新たなモビリティツールの活用を位置づけており、いただいたご意見を参考に関係機関と連携調整を図ってまいります。</p>	<p>無</p>
---	---	----------

<p>一方で、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存バス停を中央公園出入口に比較的近い場所への移設 ・既存バス停の副名として「中央公園」の掲載 ・公園敷地内でのバス停やシェアサイクルの設置場所のサイン設置 <p>など、利便性を高めるために比較的执行しやすい施策もあるのではない か。</p> <p>それらの実行によって、公共交通利用者の利便性はわずかながらも高まり、何よりバスと連携することで、視認性の低さから立地の割に存在感が低い中央公園が認識的な存在感が増し、拠点性の向上にも資することとなるのではないだろうか。</p> <p>貴市におかれては、今後の中心市街地における歩行者空間拡大・トランジットモール整備も視野に入れ、それらと連動した中央公園の再整備や施策を改めてご検討いただきたい。何とぞよろしくお願いいたします。</p>		
<p>9</p> <p>沼津中央公園では昔からスケーターの利用が多く、利用者の多くがスケーターであるのが現状です。しかし計画ではスケートボードは排除されています。街からスケートボードをやる場所をなくしても市民であるスケートボーダーは居なくなりません。結果として街での滑走などの新たな問題の方が多くなるのでは無いでしょうか？</p> <p>少しでも滑る事ができる、スポーツができる公園である事が新たな中央公園に残って欲しいです。</p>	<p>スケートボード等の利用については、騒音の問題等の課題があることから、利用者によるルール化を行い利用されていましたが、最近では、ルールを守らない利用がしばしば見受けられ、近隣から多数の苦情が寄せられております。</p> <p>本公園の限られたスペースを有効活用するため、他のスポーツと同様に特定の利用を目的とした専用の施設整備は難しいと考えております。</p> <p>なお、ストリートスポーツの利用に関しましては、今年度杉崎町にストリートスポーツパーク（仮称）の整備を予定しております。</p>	<p>無</p>